



**KOGANEI**

シリンダ

---

**G T スライドテーブル  
取 扱 説 明 書**

## 取扱い要領と注意事項

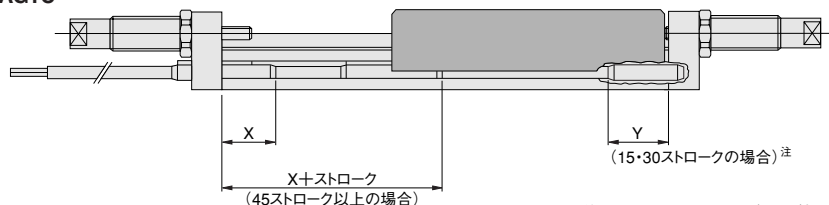


### センサスイッチ

#### ストロークエンド検出センサスイッチ取付位置

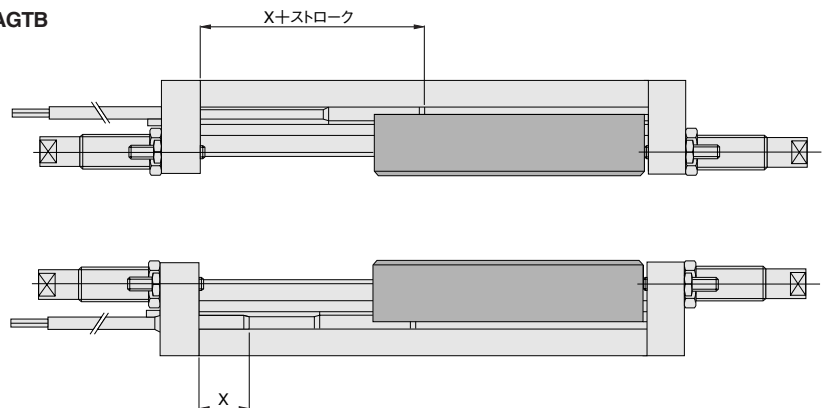
センサスイッチを下図の位置（表中の数値は参考値）に取り付けると、ストロークエンドでマグネットがセンサスイッチの最高感度位置にきます。

##### ●AGTC



注:45ストローク以上の場合も取付可。

##### ●AGTB

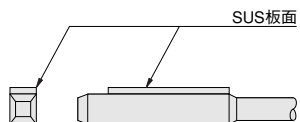


センサスイッチ形式	X	Y
ZC301	11	19
ZC305	14.5	19.5
ZC330	12.5	20.5
ZC353	12.5	20.5

mm

#### 取付

センサスイッチの取付面の方向は、SUS板の面が上になるように取付けてください。



取付はセンサスイッチを付属の六角穴付とめねじを使用してセンサスイッチを固定してください。



なお、固定するときの締め付けトルクは、19.6N・cm以下で行なってください。  
締めすぎるとセンサスイッチが破損する恐れがあります。



### 一般注意事項

#### 配管

シリンダに配管する前に、必ず配管内のフラッシング（圧縮空気の吹き流し）を十分に行なってください。配管作業中に発生した切り屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因となります。

#### 雰囲気

- 水滴、油滴などがかかる場所や粉塵が多い場所で使用するときは、カバーなどで保護してください。
- 流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。有機溶剤・リン酸エステル系作動油・塩素ガス・酸類。

#### 潤滑

シリンダ内部は無給油で使用できますが、給油をする場合には、タービン油1種(ISO VG32)相当品を使用してください。スピンドル油、マシン油の使用は避けてください。シリンダチューブ外周面には、定期的なグリスアップが必要です。300km走行毎に推奨グリスを十分に塗布してください。  
推奨グリス：リチウム石けん基グリス

#### 空気源

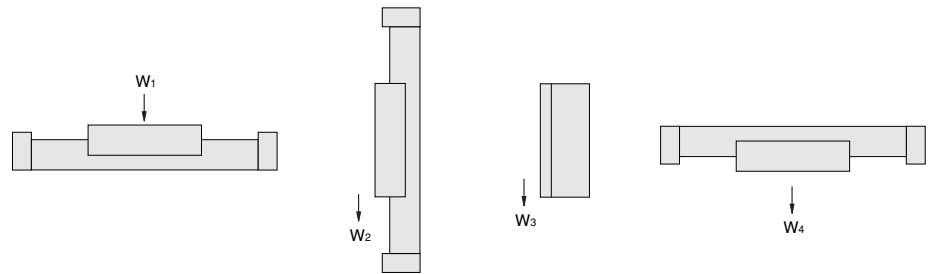
- 使用流体は空気を使用し、それ以外の流体の場合はご相談ください。
- シリンダに使用される空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な空気を使用してください。シリンダやバルブの近くにエアフィルタ(ろ過度40 μm以下)を取り付けてドレンやゴミを取り除いてください。またエアフィルタのドレン抜きは定期的に行なってください。

# GTスライドテーブル

## 仕様

項目			形式	AGTB10	AGTB16	AGTB25	AGTC10	AGTC16
シリンダ径			mm	10	16	25	10	16
作動形式				複動形				
使用流体				空気				
使用圧力範囲			MPa	0.16～0.7	0.12～0.7	0.10～0.7	0.16～0.7	0.12～0.7
保証耐圧力			MPa	1.03				
使用温度範囲			℃	0～60				
使用速度範囲			mm/s	100～300(ショックアブソーバ付：100～500)				
クッション				ショックアブソーバ(オプション)				
給油		シリンダ部	不要(ただし、給油する場合はタービン油1種[ISO VG32]相当品)					
		ガイド部	要(リチウム石けん基グリース) <sup>注</sup>					
繰返し位置精度			mm	±0.025				
走り平行度			mm	0.08				
ストローク調節範囲			mm	－16～0	－12～0	－20～0	－16～0	
最大可搬荷重	N	ショックアブソーバ付	水平方向(W <sub>1</sub> )	29.4	39.2	49.0	14.7	19.6
			水平以外(W <sub>2</sub> ,W <sub>3</sub> ,W <sub>4</sub> )	29.4	39.2	39.2	14.7	19.6
		ショックアブソーバなし	水平方向(W <sub>1</sub> )	14.7	19.6	29.4	4.9	9.8
			水平以外(W <sub>2</sub> ,W <sub>3</sub> ,W <sub>4</sub> )	14.7	19.6	29.4	4.9	9.8
配管接続口径				M5×0.8				

注：6カ月または300kmを目安に、トラックレール軌道面にグリースを塗布してください。



## ショックアブソーバ仕様

形式 項目	KSHA6×5-A	KSHA6×5-B	KSHA6×5-D	KSHA6×5-DE	KSHA6×8-D	KSHA6×8-E	KSHA6×8-F
最大吸収能力 J	0.1	0.29	0.98	1.47	0.98	1.96	2.94
吸収ストローク mm	5				8		
最大衝突速度 mm/s	1000						
最高使用頻度 cycle/min	60				30		
スプリング戻り力 <sup>注</sup> N	4.02				6.47		
偏角度	1°以下				3°以下		
使用温度範囲 °C	0～60						

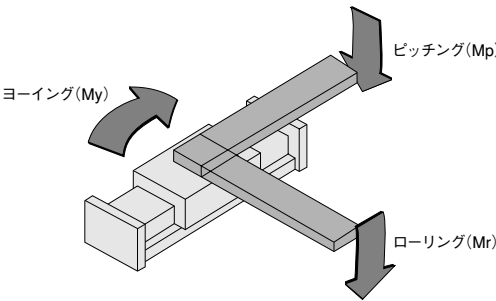
注：圧縮時の値です。

備考1：ショックアブソーバについては、調質・補助・真空機器総合カタログまたは、技術資料をご覧ください。

2：ショックアブソーバ固定ナットの締付けトルクは637N・cm以下としてください。

許容モーメントと変位量

●許容モーメント



ピッチングとヨーイング

●AGTB		N・m						
ストロークmm	15	30	45	60	75	90	105	120
シリンダ径mm								
10	5.0	5.0	7.0	7.0	10.0	10.0	15.0	15.0
16								
25								

●AGTC		N・m						
ストロークmm	15	30	45	60	75	90	105	120
シリンダ径mm								
10	2.5	2.5	3.5	3.5	5.0	5.0	8.0	8.0
16								

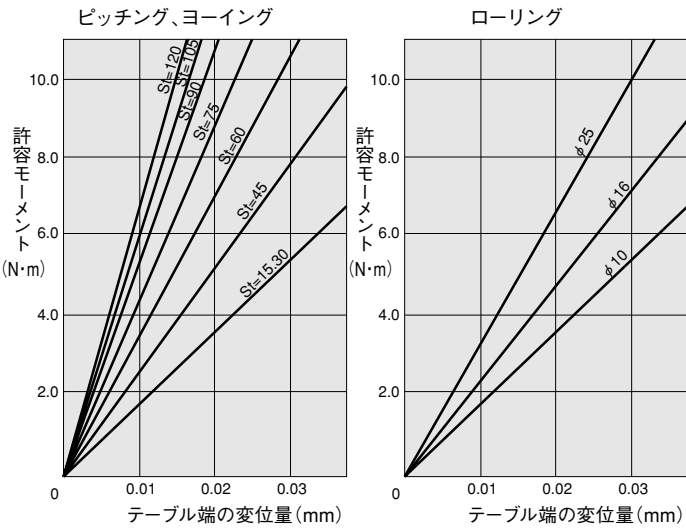
ローリング

●AGTB		N・m
ストロークmm	15～120	
シリンダ径mm		
10	7.0	
16		
25		

●AGTC		N・m
ストロークmm	15～120	
シリンダ径mm		
10	1.0	
16		

●許容モーメントに対するテーブル端の変位量(参考値)

●AGTB



●AGTC

